

|  |  |
|--|--|
| <b>フェントラザミド・ベンゾピシクロン・メタゾスルフロン剤</b><br><b>天空</b><br><b>(1キロ粒剤 / ジャンボ / フロアブル)</b>   | <b>取扱メーカー：</b><br>日産<br><b>原体メーカー：</b><br>バイエル、エス・ディー・エス、<br>日産  |
| <b>成分：</b> フェントラザミド〔テトラゾリノン系 PRTR・1種〕<br>……3.0% (粒剤), 10.0% (ジャンボ), 6.0% (フロアブル)<br>ベンゾピシクロン〔ピシクロオクタン系〕<br>……3.0% (粒剤), 10.0% (ジャンボ), 6.0% (フロアブル)<br>メタゾスルフロン〔スルホニルウレア系〕<br>……0.60% (粒剤), 2.0% (ジャンボ), 1.2% (フロアブル) | <b>性状：</b> 淡灰色細粒(粒剤)<br>淡褐色細粒 水溶性パック入り 1パック30g (ジャンボ)<br>類白色水和性粘稠懸濁液体 (フロアブル)<br><b>毒性：</b> 普通物<br><b>消防法：</b> — |

## 【品目特性】 .....

- ホタルイやクログワイなど多年生雑草にも卓効を示す一発処理除草剤。
- 多年生雑草の塊茎形成も抑制、翌年の発生要因を減らすことが可能。
- コナギ、アゼナなどスルホニルウレア抵抗性雑草にも、ノビエへの残効にも優れる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

## 【使用上のポイント】 .....

### 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエ3葉期までに時期を失しないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布するように注意する。

| 雑草名                    | 散布適期      |       |       |
|------------------------|-----------|-------|-------|
|                        | 粒剤        | ジャンボ  | フロアブル |
| ホタルイ                   | 3葉期まで     | 3葉期まで |       |
| ウリカワ                   | 2葉期まで     |       |       |
| ミズガヤツリ<br>ヘラオモダカ       | 3葉期まで     |       |       |
| ヒルムシロ                  | 発生期まで     |       |       |
| セリ                     | 再生始期まで    |       |       |
| オモダカ                   | へら葉期まで    |       |       |
| クログワイ<br>コウキヤガラ<br>シズイ | 草丈10cm まで |       |       |
| アオミドロ・藻類<br>による表層はく離   | 発生前       | —     |       |

- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイに対しては、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用。

## 【薬効・薬害等の注意】 .....

### 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物（水稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 直播水稲に使用する場合は、薬害をさけるため稲の1葉期以降に使用し、稲の根が露出しているときの使用はさける。
- 〈ジャンボ〉
- 本剤は小包装（パック）のまま10 a 当り10個の割合で水田に均等に投げ入れる。
- 散布時は圃場の水深を5cm 以上にして実施する。

## 【安全対策上の注意】 .....

- 藻類に影響を及ぼすので、使用時並びに使用後も注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

### 〈粒剤・フロアブル〉

- 無人航空機散布・滴下の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

### 〈粒剤〉



## 【適用と使用方法】 .....

### ①天空 1 キロ粒剤

| 作物名  | 適用雑草名  | 使用時期                               | 10 a 当り<br>使用量 | 使用方法                     | 本剤の<br>使用回数 |
|------|--|------------------------------------|----------------|--------------------------|-------------|
| 移植水稻 | 一年生雑草<br>多年生広葉雑草<br>アオミドロ・藻類による<br>表層はく離       | 移植時                                | 1kg            | 田植同時散布機<br>で施用           | 1回 ※        |
|      |  | 移植直後～<br>ノビエ3葉期<br>但し、<br>移植後30日まで |                | 湛水散布又は無<br>人航空機による<br>散布 |             |
| 直播水稻 | 一年生雑草<br>ホタルイ<br>ウリカワ<br>ミズガヤツリ<br>ヒルムシロ<br>セリ | 稲1葉期～<br>ノビエ3葉期<br>但し、<br>収穫90日前まで |                |                          |             |

※フェントラザミドを含む農薬の総使用回数：1回

※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数：3回以内

※メタゾスルフロンを含む農薬の総使用回数：2回以内

### ②天空ジャンボ

| 作物名  | 適用雑草名  | 使用時期                                | 10 a 当り<br>使用量         | 使用方法                             | 本剤の<br>使用回数 |
|------|--|-------------------------------------|------------------------|----------------------------------|-------------|
| 移植水稻 | 一年生雑草<br>多年生広葉雑草                                       | 移植後1日～<br>ノビエ3葉期<br>但し、<br>移植後30日まで | 小包装(パック)<br>10個 (300g) | 水田に小包<br>装(パック)<br>のまま投げ<br>入れる。 | 1回 ※        |
| 直播水稻 | 一年生雑草<br>マツバイ<br>ホタルイ<br>ウリカワ<br>ミズガヤツリ<br>ヒルムシロ<br>セリ | 稲1葉期～<br>ノビエ3葉期<br>但し、<br>収穫90日前まで  |                        |                                  |             |

※フェントラザミドを含む農薬の総使用回数：1回

※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数：3回以内

※メタゾスルフロンを含む農薬の総使用回数：2回以内

### ③天空フロアブル

| 作物名  | 適用雑草名  | 使用時期                               | 10 a 当り<br>使用量 | 使用方法                       | 本剤の<br>使用回数 |
|------|--|------------------------------------|----------------|----------------------------|-------------|
| 移植水稻 | 一年生雑草<br>多年生広葉雑草                                       | 移植時                                | 500 ml         | 田植同時散布機<br>で施用             | 1 回 ※       |
|      |  | 移植直後～<br>ノビエ3葉期<br>但し、<br>移植後30日まで |                |                            |             |
| 直播水稻 | 一年生雑草<br>マツバイ<br>ホタルイ<br>ウリカワ<br>ミズガヤツリ<br>ヒルムシロ<br>セリ | 稲1葉期～<br>ノビエ3葉期<br>但し、<br>収穫90日前まで |                | 原液湛水散布又<br>は無人航空機に<br>よる滴下 |             |

※フェントラザミドを含む農薬の総使用回数：1回

※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数：3回以内

※メタゾスルフロンを含む農薬の総使用回数：2回以内